

令和6年度 9月補正予算(案) 概要

#MAIZURU



舞鶴市
MAIZURU-CITY

1 令和6年度9月補正予算案について

補正予算の特徴

■ 能登半島地震などを教訓に、防災・減災対策を強化する予算

→「緊急時避難円滑化事業費」、「民間建築物耐震改修等推進事業費」

■ 福祉医療や地域福祉に係る環境の充実と、地域活動を支援する予算

→「障害者福祉システム管理経費」、「市民交流センター施設整備事業費」、
「山から地域を元気にする事業費補助金」 など

1 令和6年度9月補正予算案について

予算規模

(万円未満切捨)

会計名	補正額
一般会計(第3号)	5億208万円

令和6年度 当初予算	6月補正	9月補正	9月補正後
361.7億円	11.6億円	5.0億円	<u>378.3億円</u>

国民健康保険事業会計(第1号)	206万円
介護保険事業会計(第1号)	1億8,465万円

1 令和6年度9月補正予算案について

《予算規模》

会計名	補正額
一般会計(第3号)	5億208万円

《歳出内訳 ※主な事業一覧》 (万円未満切捨)

拡	一般	緊急時避難円滑化事業費	7,427万円
新	一般	財政調整積立金	3億2,700万円
	一般	過年度税外収入還付金	1億2,243万円
拡	一般	障害者福祉システム管理経費	900万円
新	一般	市民交流センター施設整備事業費	3,400万円
拡	一般	山から地域を元気にする事業費補助金	642万円
拡	一般	河川整備事業費	2,200万円
拡	一般	民間建築物耐震改修等推進事業費	186万円

1 令和6年度9月補正予算案について

安全で安心なまちづくり

<防災・減災対策の強化>

拡 緊急時避難円滑化事業費

7,427万円

高浜発電所のP A Zである**松尾・杉山地区の避難路**となっている市道「**松尾杉山登尾線**」、高浜発電所から10キロ圏内に位置し、複合災害発生時に孤立する可能性がある**多門院地区の避難路**となっている市道「**溝尻多門院線**」で追加の対策工事を実施し、住民の避難の円滑化を図る。

内閣府「原子力発電施設等緊急時安全対策交付金」の「緊急時避難円滑化事業（補助率10/10）」を活用。



	松尾杉山登尾線（L＝130m）	溝尻多門院線（L＝311m）
追加事業費	6,327万円	1,100万円
実施期間	令和3～6年度	令和4～6年度

拡 民間建築物耐震改修等推進事業費

186万円

能登半島地震の影響等による市民の耐震化に対する意識の高まりにより、近年の実績を大幅に上回る耐震診断の申し込み希望や相談を受けていることから、**更なる民間住宅の耐震化を促進**する。

■木造住宅耐震診断士派遣 156万円（5.2万円×30件）自己負担金3千円

■木造住宅耐震改修助成（耐震シェルター設置）30万円（1件）

耐震シェルター設置経費の3/4を助成、限度額30万円

※昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅が対象



1 令和6年度9月補正予算案について

安全で安心なまちづくり

<安心して暮らせる支えあいのまち>

拡 障害者福祉システム管理経費

900万円

本年12月に予定するマイナ保険証を基本とする仕組みへの移行に向け、国のデジタル庁ではマイナンバーカードを使用し、**オンラインで医療費助成の資格確認等を可能とする情報連携システムが構築された（PMH「Public Medical Hub（パブリックメディカルハブ）」）**。
→**国のモデル事業の採択を受け、医療機関等の導入費用に助成する制度を創設**

【補助対象・補助金額】

医療機関	100万円×3機関＝300万円
薬局	30万円×20機関＝600万円



※更生医療・・・身体障害者が、その障害の除去・軽減を目的に受ける治療（人工透析療法など）
にかかる医療費への助成制度

※育成医療・・・障害のある児童等が、生活の能力を得るために受ける障害の除去等の治療にかかる医療費への助成制度

1 令和6年度9月補正予算案について

魅力あるまちづくり

<地域産業が元気で、いきいきと働けるまち>

拡 山から地域を元気にする事業費補助金

642万円

里山保全活動に取り組む地域や団体を積極的に支援し、**放置竹林の減少**や**里山林の整備促進、景観保全、獣害・自然災害のリスク低減等**と活動を通じた**地域コミュニティの活性化**を図る。※森林環境譲与税活用事業

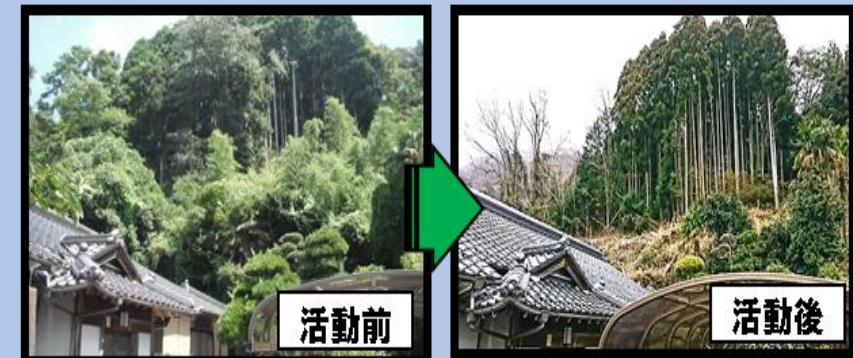
【補助対象】 里山整備・保全等に年3回以上取り組む地域や団体
(補助対象経費10万以上)

【補助率】 定額(上限50万円)

【対象経費】 機械購入・修繕費、保険料、
資機材レンタル費、伐採等委託費、
里山イベント開催経費など

【交付申請状況】 申請数20団体
交付申請総額942万円(当初予算額300万円)

【目指す姿】



1 令和6年度9月補正予算案について

魅力あるまちづくり

<生涯を通じて健幸（健康・幸福）で文化的なまち>

新 市民交流センター施設整備事業費

3,400万円

避難所指定施設でもある**福来市民交流センター**の老朽化に伴い、施設改修工事を実施し、地域福祉や人権啓発の拠点として、誰もがより利用しやすい施設を目指す。

また、将来的には隣接する**大久保会館（老人憩いの家）の機能を当センターに統合**することとしており、そのために必要な工事を実施する。

【建築工事】

- ・ 1階ふれあいルームと学習室を集会スペースとして改修
- ・ 屋上防水改修
- ・ 多目的トイレの手すり増設

【電気工事】

- ・ 照明のLED化

【機械設備工事】

- ・ 空調設備の更新 等

